

勝山氏の業績たたえ

翁久允賞贈賞式

翁久允財団(富山市)

は18日、同市の電気ビルで翁久允賞の贈賞式を行い、郷土史研究家の勝山敏一氏(73)＝射水市＝の業績をたたえた。

同財団の須田満代表理事があいさつし、勝山氏に目録を贈った。勝山氏はこれまでの活動を振り返り「郷土の歴史は中央の歴史に沿った事実だけではなく、取り上げられなかった真理がある」と話した。

勝山氏は、富山県を中心

とした北陸の文化や歴史に関する本を数多く出版する桂書房の代表者で、自身も研究者として著書がある。翁久允賞は1981年に創設され、今回で29回目を数



目録を受け取る勝山氏(右)
＝富山市の電気ビル